

とやま県産材 需給情報センター

とやま県産材の需給情報をワンストップで提供

これまで県産材は「流通量が少ない」「在庫が不明確」「使い方が分からない」などの声があり、短期間での安定供給に課題がありました。そこで当センターは、**川上(生産者)→川中(市場・工場)→川下(工務店・施主)の情報を一元化**。川下からの要望を受け、川上・川中と情報を共有し、県産材を使いたい人の声に応える体制を整備しました。

需給情報センターの主な業務

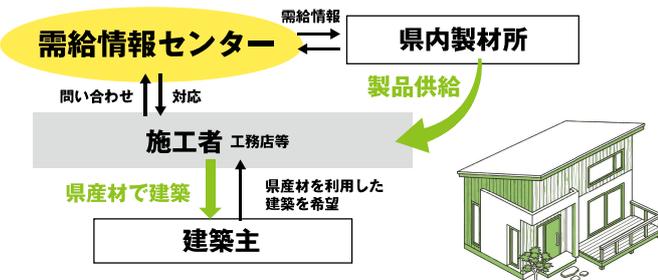
01 建築物等での県産材の調達支援

建築物の施工にあたり、大量で多様な県産材製品の安定供給を調整し、県産材を利用しやすい環境を整備します。



02 製材所と工務店とのマッチング

施工者からの県産材製品の入手先等の問合せに応じるとともに、県産材を製材・加工する県内製材所等をマッチングします。



03 大口需要先への素材の安定供給

大口需要先と森林組合、民間素材生産業者の需給情報をマッチングし原木の安定供給体制を構築します。



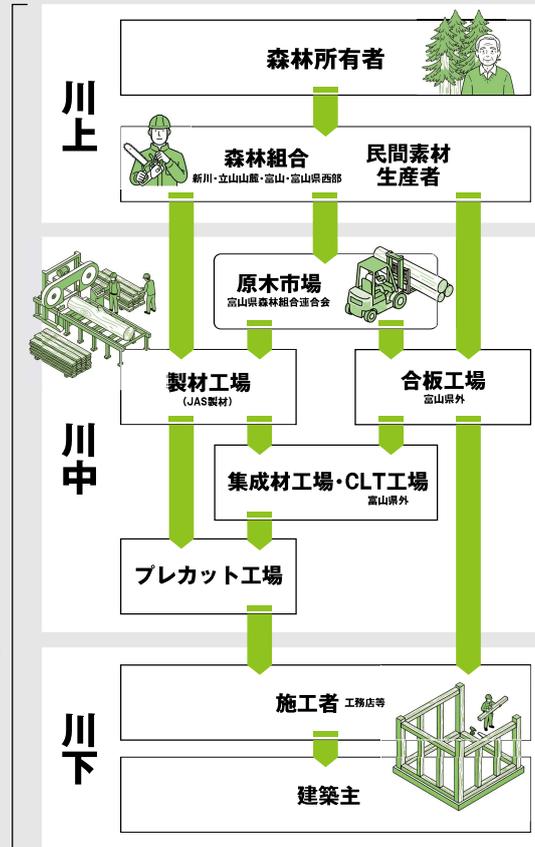
04 建築物木材利用促進協定を支援

民間建築の木造・木質化に向けた国や自治体との協定締結をバックアップ。木材利用を促進する協定の締結に必要な、「木材調達ルート」の紹介や「技術的なノウハウ」の提供など、実務に直結する情報支援を行います。



とやま県産材の需給情報をワンストップで提供

木材の流れ(模式図)



需給情報センターの組織

構成団体

- ◆富山県森林組合連合会(事務局)
- ◆富山県木材組合連合会
- ◆富山県素材生産組合
- ◆富山県建築設計監理協同組合